

様式第 17 号 (第 13 条関係)

(1) 少量危険物 貯蔵  
指定可燃物 取扱い 届出書

(3) 消防署長 様		(2) 年 月 日		
		届出者 (4)		
		住所 _____		
		氏名 _____		
		電話番号 _____		
気仙沼・本吉地域広域行政事務組合火災予防条例第46条第1項の規定により、(1) 少量危険物、指定可燃物の貯蔵又は取扱いについて届け出ます。				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地	(5)		
	名称	(6)		
類・品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数	1日最大取扱数量
	(7)	(8)	(9)	(10)
貯蔵又は取扱方法の概要	(11)			
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設置の概要	(12)			
消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	(13)			
貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間	(14)			
その他の必要な事項	(15)			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 貯蔵又は取扱いの場所の見取図、位置図、構造図等を添付すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。

少量危険物指定可燃物貯蔵取扱い届出書記入要領

項 目	記 入 内 容
(1) 届出区分	届出に係る区分以外を ― で抹消します。
(2) 年月日	届出書を提出する年月日を記入します。
(3) 宛先	届出書を提出する消防署長を記入します。(気仙沼又は南三陸)
(4) 届出者	貯蔵又は取扱いをする者の住所、氏名、電話番号を記入します。(法人の場合は、法人の住所、名称、電話番号及び代表者の職、氏名を記入します。)
(5) 所在地	貯蔵又は取扱いを行う場所の所在地を記入します。 (例)〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
(6) 名称	貯蔵又は取扱いを行う場所の名称を記入します。 (例)株式会社〇〇〇〇
(7) 類	消防法別表に定められている類を記入します。 (例)第4類
(8) 品名	消防法別表に定められている品名を記入します。 (例)第2石油類(灯油)
(9) 最大貯蔵数量	貯蔵しようとする最大の数量を記入します。 (例)〇〇〇ℓ
(10) 1日最大取扱数量	1日の最大取扱数量を記入します。 (例)〇〇〇ℓ
(11) 貯蔵又は取扱方法の概要	貯蔵方法及び取扱い方法を記入します。 (例)屋外タンクで貯蔵し、貫流ボイラーへ燃料を供給する。
(12) 貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設置の概要	別添資料参照と記入し、図面等を添付します。 (例)付近見取図、配置図、平面図、貯蔵又は取扱場所の平面詳細図、建具表、設備(機器)配置図、タンク図面、配管図 等
(13) 消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	設置が必要となる消防用設備等の種類及び数量を記入します。 (例)粉末消火器(10型)1本
(14) 貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間	貯蔵又は取扱いを開始する予定年月日又は使用する期間を記入します。
(15) その他必要な事項	その他必要な事項があれば記入します。